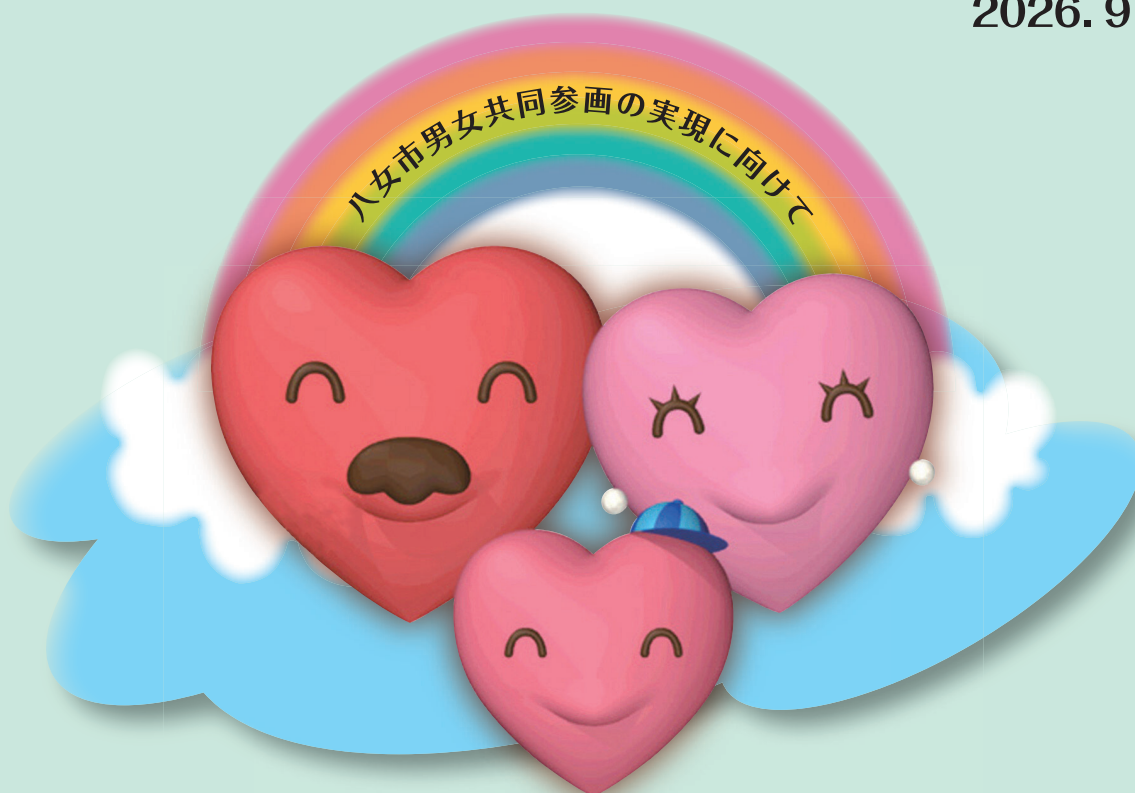


個性が輝く まちが輝く

とっぎゃざー

みんな仲良く一緒に

2026.9.第35号



よかひとりレー

- 柴尾 悠さん(上陽町)にインタビューしました! 2~3
- ☆第6次八女市男女共同参画行動計画策定 4~5
- ☆各イベントご案内・編集後記 6



情報誌「とっぎゃざー」は、男女ともに個性と能力が十分に発揮できる八女市を願って名付けました。

発行：こらぼれーと※(八女市男女共同参画情報誌編集委員会)
八女市 人権・同和政策・男女共同参画推進課 ☎0943-23-1314

※こらぼれーと(共同)
情報誌を編集するメンバーのグループ名です。よろしくお願いします。



八女市集落支援員

柴尾 悠さん



よかひと
リレー



プロフィール

上陽町生まれ、上陽町育ち
進学時上京後、Uターンして
現在上陽町在住。

八女市集落支援員、男女共
同参画情報誌編集委員。こ
れまでにIT、ゲストハウ
ス、林業など多職種を経験
し、八女市集落支援員とし
て活動中。

※八女市集落支援員とは：

八女市の各地域に入り、ま
ちづくり協議会等と連携し
ながら地域振興計画の策定、
地域活動の支援、生活活動
の把握などを行う人

※ゲストハウスとは：

宿泊費用を安く抑えた素泊
まり中心の簡易宿泊施設。
ホテルや旅館とは異なり、
相部屋や水回りの共用が一
般的で、宿泊者同士やスタッ
フ部門とのコミュニケーション
を楽しむのが大きな特
徴です。



——八女市集落支援員になろう
と思われた動機を教えてください。

ゲストハウス運営時に街並み
保存活動に関わっていて、もと
も「まちづくり」に興味があ
りました。そんな時にちょうど
集落支援の募集があったので、
上陽で集落支援員を仕事として
みようと思いました。

——現在の活動の様子をお聞か
せください。

現在、八女市でプレーパーク
を企画検討しています。プレー
パークは、1940年代デン
マークで始まり、日本では19
70年代から全国に広がりまし
た。プレーパークとは、「○○
をしてはいけません」というこ
とを極力減らし、火・水・土・木・
竹などの自然素材を使って「自
分の責任で自由に遊ぶ」ことを
大切にする遊び場のことです。
子どもたちが自分で工夫して遊
びを創造するのを見守っていま
す。自然素材がふんだんにある
八女市でもプレーパークを立ち
上げて広めていけたら...と思っ
ています。

——今後お仕事を通してどのよ
うな活動をしていきたいとお考
えですか？

集落や生活史の記録・継承を
していきたいと思っています。
誰にでも過去を振り返った時に
「あの時は、よかったな」と
思うことがあると思います。そ
れを文章や写真で構成した小冊
子にします。これが、生活史の
記録です。地域の人たちの生活
の記憶を掘り起こし、文章や写
真で可視化して残しておけば、
小冊子を読むだけでいつでも誰
でも、とっておきの思い出にふ



地域で子育て



家族で川遊び



集落支援活動の様子

れることができます。これは、生活史の継承のきっかけや豊かさの発見につながるのではないかと考えています。ちょうど今、「八女市2040年ビジョン」で『豊かさの再定義』にふれていて、このことは、それにも重なると思います。

※豊かさの再定義とは：
大量生産・大量消費の「モノの量」や金銭的な豊かさから脱却し、時間の質、心身の健康、人とのつながり、地球環境との調和など「目に見えない価値」へと価値観をシフトさせる現代の潮流を指す。

——子育てについて夫婦で大切
にしていることは、あります
か？

家族で話し合うことです。夫婦間でも、親子でも。それに加えて我が家の子どもたちは、地域の方からたくさん声をかけていただいたり、かわいがっていただいたりして育ちました。地域に育ててもらったといっても過言ではありません。親にとっても子どもにとってもいくつもの居場所があり、これまでとても助けられました。

——男女共同参画を進める上で
大切だと思うことを教えてください。

まず男女という言葉が性別の問題を意識させすぎるくらいがあります。性別に限らず、価値観やライフスタイルの多様化等で他者とどう折り合いをつけるかは男女共同参画のテーマではないでしょうか。同じ言語を話す相手も、異なる背景をもった他人。隣人はエイリアンと思っ
て一歩引いたところから関係を築いていく慎重さや思いやりを

心がけたいです。上陽町男女共同参画推進委員会では、災害を想定し、老若男女ができることを実践するワークショップを企画運営しました。このような活動を通して、「不安感」を「安心感」に変えていくことに繋がればと思っています。



第6次八女市男女共同参画行動計画策定に関わって

八女市男女共同参画推進審議会委員 小川 栄一

八女市男女共同参画行動計画の基本理念が、第5次（令和3年度～令和7年度）の、「個性が輝く、男女が共に参画するまちづくり」から、第6次（令和8年度～令和12年度）の「個性が輝く、誰もが共に参画するまちづくり」へ変わりました。「男女」が「誰も」になりました。これはたいへん大きな変化であり進化です。

男女共同参画という言葉は1991年（平成3年）4月に総理府の婦人問題企画推進有識者会議がまとめた提言の中で政府文書として初めて使用されたのが発祥で、日本独自の行政用語です。国連が言うジェンダー平等を日本の実情にあわせて考え出された言葉です。それから40年ちかくたちました。その間に、世の中の動きは男と女という2項だけではとらえきれないジェン

ダーアイデンティティの広がりをみせてきました。5年毎の見直しではとても追いつかないスピードをもって進み続けています。それでも行政として目標をたてて計画をし、市民への啓発に一層力をいれていかなければなりません。

そこで冒頭の基本理念の変更です。「男女」が、「誰も」にかわりました。男女の役割分担や性差の違いに戸惑っている場合ではありません。もっと大きくとらえて、すべての人がだれもが共に様々の違いを乗り越えて安心して生きていける社会をつくっていかねればなりません。

今回の計画の基本目標Ⅰは、「ジェンダー平等の意識づくり」です。ようやく本来の目標に届き始めました。学校では、性別や背景にとらわれる

ことなく一人ひとりの個性や人権を尊重した教育を行うことで、多様な考え方や生き方を学び、自分らしい進路選択ができるようになります。

家庭では、家事や子育て介護などを性別に関わらず分かち合い、DVを許さず互いの人権を尊重することで誰もが安心して自立した生活がおくれるようになります。

これからの5年間で教育・学習・広報・啓発活動に力を入れて市民の意識が高まることを審議会として期待します。



詳しくは
こちらを



【主な変更点とポイント】「第6次八女市男女共同参画行動計画」は、令和8年3月に策定され、令和8年度から令和12年度までを期間とする新しい計画です。前回の「第5次計画」に比べ、「女性活躍推進法」、「配偶者暴力防止法」、「女性支援新法」に基づき、多様化する現代社会の課題にしっかりと対応しています。

「第6次八女市男女共同参画行動計画」が策定されました

【行動計画の基本目標】

I ジェンダー平等の意識づくり

・ジェンダー平等の推進・性の多様性(LGBT)に関する教育・啓発の推進

II 誰もが共に参画する労働環境づくり

・仕事と子育ての両立支援 ・女性農業者、自営業者への支援

III 誰もが共に参画する地域づくり

・審議会等への女性登用の促進 ・地域活動、防災活動への参画推進

IV 誰もが自立し、安心して暮らせる生活への支援

・社会的困難を抱えた人への支援・DVに関する啓発、相談支援体制強化

自分の考え方って！自分の価値観は？
振り返ってみましょう。

次の項目で、「そうだ」と思うものはいくつありますか？

☐	グループのリーダーは、男性の方がいい。
☐	共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ。
☐	町内行事のあいさつは、男性がした方がいい。

自分の「ものの見方や捉え方」がどんなゆがみをもっているのか振り返り、それが「偏見」や「差別」につながるかを考えましょう。これらの質問は、性別による無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)と言われるものです。その存在に気づき、相手を決めつけたり、自分の考えを押し付けたりしないことが大切です。

【行動計画 概要版より】

概要版は
こちらを



※ジェンダー・・・社会的・文化的に形成された性別
※DV・・・配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力
※LGBT・・・レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダーの4つのセクシュアル・マイノリティ（性的少数者）の頭文字をとった言葉

イベント案内

男女が輝くネットワークやめ

「男子 厨房に入ろう」

- 期 日** 令和8年9月29日(火)
10:00 ~ 13:30
- 場 所** おりなす八女研修棟調理室
- 指 導** ハッピーキッチンの皆さん
- 献 立** 白ご飯、豆腐の肉焼きステーキ、
千切り野菜のスープ、水ようかん
- 参加費** 500円 当日受付で徴収します。
- 持参物** エプロン、三角巾(バンダナ・タオル等)、マスク

※申し込みは令和8年9月15日(火)まで
佐藤 080-6404-5694

矢部まつり実行委員会

「第42回八女矢部まつり」

- 期 日** 令和8年11月21日(土)~22日(日)
- 場 所** 矢部川源流公園
- 主な出店** (昨年度)

八女消防本部音楽隊
郷土芸能「石づき」
特産品販売
もちまき大会
演芸ショー
「浮立」伝承活動



※問い合わせ先 0943-47-3111
(八女市矢部支所地域振興係)

令和8年度 八女市男女共同参画講演会

日 時

9月10日(木)
18:30~20:00
(開場18:00)

会 場

おりなす八女
(はちひめホール)
(住所 八女市本町602-1)

演題

「誰もが共に参画する政治」の実現に向けて

いのうえ あき
講師 井上 亜紀さん

プロフィール

1996年3月
九州大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学
1996年10月~2024年3月
佐賀大学経済学部(講師、准教授、教授)
2024年~
福岡大学法科大学院 教授
専門 憲法(平等、生存権)



入場無料
申込不要

要約筆記
手話通訳あり

一時保育あり
(要予約)

※その他、配慮の必要な方は事前にご連絡ください
※一時保育申込締切9/3まで(電話 0943-23-1314)

問い合わせ：八女市人権・同和教育・男女共同参画推進課
八女市本町647番地 電話：0943-23-1314
主 催：八女市・八女市教育委員会
八女市男女共同参画推進ネットワーク実行委員会
共 催：八女市人権・同和教育研究協議会

福岡県ジェンダーフォーラム2026

- 期 日** 令和8年11月28日(土)
- 会 場** 福岡県男女共同参画センター「あすばる」
お問い合わせ TEL: (092) 584-1261

特別ゲスト 町田そのこさん(小説家) トークショー

編集後記

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」という言葉をご存知でしょうか。2025年末、あるプロ棋士が出産予定日前後の対局に関する制度の見直しを求めたことで、この言葉が改めて注目を集めました。1994年の国際人口開発会議で提唱されたこの概念は、「性と生殖に関する健康と権利」と訳されます。性や出産、自分の身体に関することすべてにおいて、本人の意思が尊重され、自分自身で決定できる権利のことです。日本でも「男女共同参画基本計画」に盛り込まれ、2019年には日本産科婦人科学会が推進委員会を発足させるなど、少しずつ広がりを見せてきました。

しかし、今回、当事者からの切実な訴えがあるまで制度が見直されなかったという事実は、私たちに大きな課題を突きつけています。これまで意思決定の場が男性中心であったことが多かったゆえに、当事者の抱える困難を見過ごし、想像を巡らせることができなかった時もあったのではないのでしょうか。この構造は、あらゆる人権課題にも共通して言えることです。

誰かが声を上げなければ変わらない社会ではなく、当事者が訴えなくても、周囲が様々な立場の人へ思いを馳せられる社会へ。誰もが「生きづいさ」を感じない世の中にするために、私たちはまず知ること、そして対話を伴う「学び」を深めていくことが必要なのだと、改めて強く感じています。